

中村 そう一郎

活動レポート

昭和38年7月1日 鎌倉生まれ
神奈川県立鎌倉高校、駒沢大学法学部法律学科卒業後、
鎌倉信用金庫（現湘南しんきん）を経て、平成13年に
鎌倉市議会議員選挙初当選。副議長・監査委員・
議会運営委員会委員長・予算特別委員会委員長・
観光厚生常任委員長などを歴任。
一般社団法人 茶道裏千家淡交会鎌倉支部 副幹事長
公益社団法人 鎌倉青年会議所シニアクラブ 会長
ボーイスカウト鎌倉第5団 副団委員長

facebook

<http://www.facebook.com/soichiro.nakamura.566>

【対談】あさお慶一郎 × 中村そう一郎 「地域主権と鎌倉の行財政改革の現状」

【あさお慶一郎（以下、浅尾）】みんなの党の政策の一つに地域主権型道州制を掲げているのですが、中村そう一郎さんはどのように考えていますか？

【中村そう一郎（以下、中村）】ご承知の通り、鎌倉市の財政も厳しくなり、地方交付税の不交付団体から交付団体になろうかというところです。民主党政権時代には、地方自治体に事務量も財政負担も増えたことがありました。みんなの党の政策の財源と権限と人間の「3ゲン」委譲を早急に実現していかないと自治体の運営は鎌倉に限らず、厳しいものになってくると思います。

【浅尾】神奈川県も相当厳しい局面を迎えていますので、道州制の導入も課題はありますが、早く進めていく必要があると考えています。

【中村】鎌倉は現在、世界遺産の登録を目指していますが、頼朝が始めた武家中世社会は我が国初めての地方分権社会とも言われています。みんなの党の政策（アジェンダ）の実現を通して、地域が元気になる新しい日本のかたちをつくっていただきたいと思います。

【浅尾】厳しい財政状況のなか、鎌倉の行財政改革はどのように進めて行くのでしょうか？

【中村】昨年2月定例会の付帯決議で職員の地域手当の削減が提案されましたが、手当の

削減だけでなく、給与の本質的な見直しを含め、評価の仕方も考慮

した抜本的な改正が必要だと思います。

【浅尾】行政事務の民間への開放についてはどうですか？

【中村】市民のニーズが多様化している中、事業の担い手の見直しも当然必要になります。鎌倉はNPOや市民活動が盛んな地域でもありますので、そうした団体との協働が必要になってくると考えています。行政がやるよりも効率的、効果的な方策を見出していきたいと思っています。

【浅尾】鎌倉という土地柄からいろんな先進事例が期待できそうですね。

【中村】もう一つ、世界遺産登録を契機として鎌倉の価値を守るため、先入観にとらわれない歳入確保の手法を取り入れる必要があると思います。各関係の方に智恵を出し合ってもらわなければなりません。是非、国とも連携して考えていきたいと思っています。

【浅尾】みんなの党は政治理念・基本政策が一致する人達とは徹底的に話し合い、協力します。これからも地方政治で「何をどうやるか」について、議論を深めていただきたいと思っています。



皆様のご意見などお知らせください。

みんなの党神奈川県第4区支部鎌倉版A 発行 中村そう一郎後援会

住所 / 鎌倉市台3-3-19-1001
連絡先 / TEL.0467-44-1936
メール / soichiro@mvh.biglobe.ne.jp



みんなの党公認決定！ 鎌倉市議会議員 中村そう一郎



中村そう一郎さんを
応援します

衆議院議員
あさお慶一郎

そうちゃんが議員になって12年が過ぎようとしている。1期目は新人議員として先輩議員から学ぶことも多かったと思うが、2期目は早くも副議長等の要職を務め、3期目は議会改革を推進する立場として議会のなかでの重責を担っている。

みんなの党の結党時にも行動を共にしてくれた彼は、先見性を持ち、市民の視点に立った政治活動ができる貴重な存在である。彼が目指す改革の実現には、国会議員と地方議員の連携が大切だ。

中村そう一郎さんとともに鎌倉が快適で活力ある地域になるように私も頑張りたいと思う。



—みんなの党神奈川4区(鎌倉地区内除く)のなかまたち—

- 神奈川県議会議員 くすのきりえこ
- 横浜市議会議員 大桑まさたか
- 逗子市議会議員 高谷あきひこ
- 横山みな
- 葉山町議会議員 土佐洋子
- 守屋のぶひろ



中村そう一郎 政策・活動内容

二十一世紀のまちづくりは、
こころ豊かな社会の実現に
よって可能になります。

「人」に関する問題
「街」に関する問題
「緑」に関する問題

なぜ実現、解決できないのか？ どうしたら出来るのか？

鎌倉には、歴史・自然・文化といった魅力が数多くあります。しかしながら、忘れてはいけない要素がもう一つあります。それは、「市民活動度全国1位」の地域（日本経済新聞社調べ）であるということです。

私は鎌倉市内の市民活動団体に所属し、様々な分野で活動してまいりました。議員という仕事は、そもそもボランティア精神がなければ、良い仕事ができないと私は考えており、議員という立場から、鎌倉というフィールドで、ボランティア活動日本一を目指します。

中村そう一郎

市民が市民を支える、こころ豊かな二十一世紀型社会の実現のために、
ボランティア活動がしやすい環境づくりに取り組みます！



平成 25 年度「みんなの党」 党員募集

みんなの党に入党しませんか！

(2013年4月～2014年3月)

みんなの党はあなたの党です。党員になって、みんなの党を支えてください。さまざまな特典をご用意しております。

- 党員証
- みんなの党広報紙の送付(年4回)
- 希望者の方にメールマガジンの配信
- オリジナルピンバッジ(初回入党時のみ)
- 党関係のイベントのご案内

お申し込み記入欄 みんなの党党員 (新規・ 継続)

年会費: 2,000円

お名前 生年月日 明治・大正・昭和・平成 年 月 日 性別 男 女

ご住所

電話番号

携帯電話

メールアドレス

@

お申し込みは、みんなの党神奈川第4区支部、又は中村そう一郎後援会(FAX.0467-44-1934)まで